



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 ヌシロ化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5013 URL <https://www.yushiro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有坂 昌規

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート統括本部 財務部長 (氏名) 横井 宏紀

TEL 03-3750-6793

四半期報告書提出予定日 2023年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,435	21.5	686	250.2	1,053	180.6	701	260.9
2023年3月期第1四半期	10,236	15.1	196	62.9	375	48.3	194	65.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,542百万円 (17.2%) 2023年3月期第1四半期 1,863百万円 (13.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	51.51	
2023年3月期第1四半期	14.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	57,686	38,390	62.4	2,644.38
2023年3月期	56,283	36,984	61.6	2,545.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 35,989百万円 2023年3月期 34,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		10.00	20.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		20.00		35.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,800	10.7	2,890	175.3	3,680	155.1	2,480	175.9	182.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	13,900,065 株	2023年3月期	13,900,065 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	290,382 株	2023年3月期	290,362 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	13,609,693 株	2023年3月期1Q	13,609,703 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料は、2023年8月4日(金)に当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧米を中心に金融引き締めが継続する中での金融資本市場の変動や物価上昇、長期化するロシア・ウクライナ問題、中国景気の減速懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。また日本経済においても、新型コロナウイルス感染症対策での規制緩和などにより経済活動の正常化が進んでいますが、外国為替相場における急激な円安の進行、エネルギー価格や原材料価格の高止まりなど、引き続き景気の先行きを注視していく必要があります。

このような状況下、当社においては、中期経営計画『RECOVER PLUS』の最終年度として、収益性の改善を第一に各種施策に取り組んでおります。依然として原材料価格は高い水準にあり厳しい状況が続いておりますが、主要顧客である自動車業界においてメーカーによって多少差はあるものの、半導体等の部材不足の緩和に伴い減産の影響は徐々に縮小しており、事業環境の改善が進みつつあります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同期比21.5%増の12,435百万円、営業利益は前年同期比250.2%増の686百万円、経常利益は前年同期比180.6%増の1,053百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比260.9%増の701百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。なお、セグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

①セグメント別売上高

		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	増減額(百万円)	増減率(%)
日本		4,031	39.4	4,892	39.3	861	21.4
海外	南北アメリカ	3,650	35.7	4,704	37.8	1,053	28.9
	中国	1,251	12.2	1,227	9.9	△23	△1.9
	東南アジア/インド	1,303	12.7	1,610	13.0	307	23.6
	海外合計	6,204	60.6	7,542	60.7	1,337	21.6
日本+海外合計		10,236	100.0	12,435	100.0	2,198	21.5

②セグメント別営業利益又は損失(△)

		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	増減額(百万円)	増減率(%)
日本		△99	—	215	—	314	—
海外	南北アメリカ	244	—	480	—	236	96.6
	中国	47	—	△18	—	△65	—
	東南アジア/インド	107	—	128	—	21	19.9
	海外合計	398	—	590	—	192	48.2
日本+海外合計 (調整額除く)		299	—	806	—	507	169.3

③セグメント別概況

(日本)

半導体不足の影響からの販売数量の本格的回復には至っていませんが、販売価格の改定の影響もあり増収となり、営業黒字に転じました。

(南北アメリカ)

米国の景気は底堅く、また、前期において顧客の稼働率低下の影響を受けていた拠点においても急速に回復が進んだことから、大幅な増収・増益となりました。

(中国)

景気回復のペースが想定を下回っており、自動車メーカーの稼働率低迷により販売数量は伸びず減収となり、営業赤字に転じました。

(東南アジア/インド)

各拠点において顧客の稼働率は好調を維持しており、前期に実施できなかった顧客の販売価格の改定にも取り組んだ結果、増収・増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、57,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,403百万円増加しました。主な要因として、流動資産の「その他」が555百万円減少したものの、「受取手形及び売掛金」が624百万円、「現金及び預金」が575百万円、「投資有価証券」が481百万円増加したことによります。

負債は、19,296百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少しました。主な要因として、「支払手形及び買掛金」が290百万円増加したものの、「長期借入金」が234百万円、「賞与引当金」が151百万円減少したことによります。

純資産は、38,390百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,405百万円増加しました。主な要因として、「利益剰余金」が565百万円、「その他有価証券評価差額金」が423百万円増加し、「為替換算調整勘定」が307百万円変動したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の見直しを行った結果、2023年5月12日付当社「決算短信」にて発表しました2024年3月期の連結業績予想及び配当予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、本日(2023年8月4日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,028	8,604
受取手形及び売掛金	9,382	10,006
商品及び製品	2,521	2,708
原材料及び貯蔵品	4,626	4,660
その他	1,239	683
貸倒引当金	△25	△26
流動資産合計	25,773	26,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,882	3,915
機械装置及び運搬具（純額）	1,426	1,426
工具、器具及び備品（純額）	300	287
土地	5,168	5,184
リース資産（純額）	38	34
建設仮勘定	63	77
有形固定資産合計	10,879	10,926
無形固定資産		
のれん	1,949	1,905
顧客関連資産	1,994	1,975
技術資産	612	601
商標権	537	527
その他	404	529
無形固定資産合計	5,499	5,540
投資その他の資産		
投資有価証券	11,931	12,412
保険積立金	724	725
長期預金	15	2
退職給付に係る資産	412	412
繰延税金資産	101	112
その他	958	929
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	14,131	14,581
固定資産合計	30,509	31,048
資産合計	56,283	57,686

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,381	5,671
短期借入金	4,943	4,935
リース債務	98	99
未払金	854	712
未払法人税等	220	267
賞与引当金	367	216
役員賞与引当金	—	2
その他	1,485	1,558
流動負債合計	13,350	13,464
固定負債		
長期借入金	2,392	2,158
リース債務	138	117
繰延税金負債	1,900	2,042
役員退職慰労引当金	91	95
退職給付に係る負債	1,218	1,212
長期預り保証金	184	185
資産除去債務	20	20
固定負債合計	5,947	5,832
負債合計	19,298	19,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,249	4,249
資本剰余金	3,931	3,931
利益剰余金	24,855	25,420
自己株式	△384	△384
株主資本合計	32,651	33,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,738	2,162
為替換算調整勘定	400	707
退職給付に係る調整累計額	△143	△97
その他の包括利益累計額合計	1,994	2,772
非支配株主持分	2,338	2,401
純資産合計	36,984	38,390
負債純資産合計	56,283	57,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	10,236	12,435
売上原価	7,615	9,126
売上総利益	2,621	3,308
販売費及び一般管理費	2,425	2,622
営業利益	196	686
営業外収益		
受取利息	7	17
受取配当金	58	57
為替差益	65	116
持分法による投資利益	33	165
その他	47	23
営業外収益合計	212	381
営業外費用		
支払利息	12	11
その他	20	2
営業外費用合計	33	14
経常利益	375	1,053
税金等調整前四半期純利益	375	1,053
法人税等	147	344
四半期純利益	228	709
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	194	701

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	228	709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	423
為替換算調整勘定	1,459	480
退職給付に係る調整額	5	46
持分法適用会社に対する持分相当額	300	△117
その他の包括利益合計	1,635	833
四半期包括利益	1,863	1,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,674	1,478
非支配株主に係る四半期包括利益	189	63

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	南北 アメリカ	中国	東南アジア /インド	合計		
売上高							
金属加工油剤関連事業	3,585	3,650	1,251	1,303	9,790	—	9,790
ビルメンテナンス 関連事業	446	—	—	—	446	—	446
顧客との契約から 生じる収益	4,031	3,650	1,251	1,303	10,236	—	10,236
外部顧客への売上高	4,031	3,650	1,251	1,303	10,236	—	10,236
セグメント間の内部 売上高又は振替高	280	5	—	5	290	△290	—
計	4,311	3,656	1,251	1,308	10,527	△290	10,236
セグメント利益又は 損失(△)	△99	244	47	107	299	△103	196

(注) 1 各地域セグメントに属する国

日 本 : 日本

南 北 ア メ リ カ : アメリカ、ブラジル、メキシコ

中 国 : 中国

東南アジア/インド : タイ、マレーシア、インド、インドネシア

2 セグメント利益(営業利益)の調整額△103百万円のうち主なものは、未実現損益の消去が△2百万円、クオレKem Inc. 買収に係るのれん及び無形固定資産の償却費△101百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	南北 アメリカ	中国	東南アジア /インド	合計		
売上高							
金属加工油剤関連事業	4,440	4,704	1,227	1,610	11,982	—	11,982
ビルメンテナンス 関連事業	452	—	—	—	452	—	452
顧客との契約から 生じる収益	4,892	4,704	1,227	1,610	12,435	—	12,435
外部顧客への売上高	4,892	4,704	1,227	1,610	12,435	—	12,435
セグメント間の内部 売上高又は振替高	253	—	—	20	273	△273	—
計	5,146	4,704	1,227	1,630	12,709	△273	12,435
セグメント利益又は 損失(△)	215	480	△18	128	806	△120	686

(注) 1 各地域セグメントに属する国

日 本 : 日本

南 北 ア メ リ カ : アメリカ、ブラジル、メキシコ

中 国 : 中国

東 南 ア ジ ア / イ ン ド : タイ、マレーシア、インド、インドネシア

2 セグメント利益(営業利益)の調整額△120百万円のうち主なものは、未実現損益の消去が△4百万円、クオリケムInc.買収に係るのれん及び無形固定資産の償却費△115百万円であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。